



2026年4月9日

各位

会社名 株式会社シーラホールディングス  
代表者名 代表取締役会長 CEO 杉本 宏之  
(コード番号：8887 東証スタンダード)  
問合わせ先 執行役員 CCO 窪 恭平  
電話 03-4560-0640

### 収益用不動産の取得完了に関するお知らせ

当社は、本日、下記の収益用不動産の取得に関する決済を完了しましたのでお知らせします。

当該不動産の取得価格については、仕入先との守秘義務により公表を控えますが、直前期である2025年5月期末の純資産の30%未満であります。従いまして、本件は任意の開示となりますので、開示事項・内容を一部省略しております。

#### 1. 取得物件の内容

所在地	東京都港区西麻布
種類	土地および建物
敷地面積	233.34 m <sup>2</sup> (登記簿面積)
延床面積	829.43 m <sup>2</sup>

#### 2. 取得の理由

不動産管理事業の拡大を目的として、西麻布の収益物件を取得いたしました。

当社は既に西麻布エリアにおいて5棟の不動産再生を手掛け、用途変更により高級賃貸レジデンスやホテルへとコンバージョンを行うことで、物件の持つ本来の価値を再定義し、1坪あたり賃料を高めてまいりました。本件不動産は、当社にとって西麻布の物件開発第6弾となるSYLA NISHI-AZABU VIとして不動産再生を進める計画です。

当社グループの不動産管理事業は、賃料収入をはじめ、アセットマネジメント、プロパティマネジメント、ビルマネジメントなどによる安定した収益基盤（岩盤収益基盤）を形成し、当社の安定的かつ継続的な利益成長を支える重要な事業セグメントとなっております。

現在、この岩盤収益基盤は、ARR換算で約18億円と当社の販売管理費のおおよそ半分に相当する規模ですが、将来的には販売管理費を上回る収益基盤の構築を目指してまいります。

今後も安定的かつ持続的な利益成長を実現するため、業績予想の進捗状況や物件ごとの収支計画、キャッシュアロケーションなどを総合的に判断しながら、収益性の高い物件の取得を随時検討してまいります。

#### 3. 仕入先及び取引の概要

仕入先及び取引内容の詳細等については、仕入先との守秘義務により公表を控えます。



なお、当社と仕入先との間には記載すべき資本関係、人的関係、取引関係はなく、属性についても問題はありません。

#### 4. 今後の見通し

本件不動産の取得が2026年5月期の業績に与える業績は軽微であります。

以上